

1. 科目名（単位 数）	心理学概論（2単位）	3. 科目番号	GELA1332 GELA1311
2. 授業担当教員	友澤 加代		
4. 授業形態	講義・演習（ディスカッション、グループ学習含む）	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係	教育学部生は、先に「心理学入門」を履修することが望ましい。		
7. 講義概要	心理学は、人の行動や感情を科学的に研究することを通して、人間を理解しようとする学問である。 本科目は、心理学という学問の歴史的背景や特徴を含めた基本的な考え方について、心理学の主要な分野における代表的な研究知見や基礎理論を幅広く学ぶことを通して、人間の行動と精神活動の本質的な理解を図るものである。		
8. 学習目標	1. 心理学が生まれてきた歴史を概観し、説明することができる。 2. 心理学系専門科目を学ぶための基礎知識、心理学的視点を身につける。 3. 心理学の主要な分野における代表的な研究知見について理解し、説明できるようになる。 4. 心理学的視点や基礎理論に基づいて、身近な具体性のある人間理解ができるようになる。 5. 心理学的視点から、自己、他者、社会の問題について考え、他者に伝えられるようになる。		
9. アサシメント （宿題）及びレポ ート課題	事前配布資料の確認やワークシートをアサシメントとします。 ワークシートに基づいたレポートの提出と2回の小テストを実施します。		
10. 教科書・参考 書・教材	講義は配布資料に基づいて進めます。参考図書は講義内でその都度紹介します。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 心理学が生まれてきた歴史を概観し説明することができる 2. 心理学系専門科目を学ぶための基礎知識と心理学的視点を身につける 3. 心理学的視点や基礎理論に基づいて、身近な具体性のある人間理解ができる ○評定の方法 学則で定められた単位取得の条件(3/4以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度(授業への積極的参加、授業のまとめ等のアサインメント)50%、試験(小テスト等を含む)50%として算出した合計得点により成績評価を行う。		
12. 受講生への メッセージ	心理学は、これまでに蓄積されてきた研究知見を、日常生活や社会生活に応用させることのできる学問です。本講義では、ひとがもつ心のしくみやたらきを横断的に学び、心理学のあゆみを縦断的に理解することを通して、みなさんが基礎理論を俯瞰的に習得することを目指します。 また、演習として、ワークシートに取り組み、自分自身や身近な人間関係への理解を深めていきます。心理学の面白さや重要さに触れ、自身の洞察に活かすことができるよう主体的に取り組んでください。 なお、講義中は質疑応答の時間を設けます。積極的に質問や要望を出してください。		
13. オフィスアワー	別途通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 心理学の歴史と諸科学	事前学習	シラバスの確認
		事後学習	配布資料の復習
第2回	知覚心理学	事前学習	ワークシート①
		事後学習	ノートプリントの復習
第3回	認知心理学	事前学習	ワークシート②
		事後学習	ノートプリントの復習
第4回	学習心理学	事前学習	ワークシート③
		事後学習	ノートプリントの復習
第5回	言語心理学	事前学習	ワークシート④
		事後学習	ノートプリントの復習
第6回	感情心理学	事前学習	ワークシート⑤
		事後学習	ノートプリントの復習
第7回	人格心理学	事前学習	ワークシート⑥
		事後学習	ノートプリントの復習
第8回	神経心理学・生理心理学	事前学習	ワークシート⑦
		事後学習	ノートプリントの復習
第9回	社会・集団・家族心理学	事前学習	ワークシート⑧
		事後学習	ノートプリントの復習
第10回	発達心理学	事前学習	ワークシート⑨
		事後学習	ノートプリントの復習
第11回	臨床心理学	事前学習	配布資料の確認
		事後学習	ノートプリントの復習
第12回	基礎理論のまとめ	事前学習	これまでの配布資料・ノートプリントの整理
		事後学習	ノートプリントの復習
第13回	心理学史①古代ギリシャ時代～現代	事前学習	これまで学習した歴史的人物・理論について の復習
		事後学習	ノートプリントの復習

第 1 4 回	心理学史②心理学のあゆみと創設者たち	事前学習	これまで学習した歴史的人物・理論についての復習
		事後学習	ノートプリントの復習
第 1 5 回	心理学概論のまとめ	事前学習	これまでの配布資料・ノートプリントの復習
		事後学習	ノートプリントの総復習